

企業概要

静岡県東部に所在する機械器具製造業を主たる業とする企業51社により昭和38年4月に設立された総合健康保険組合。その後、適用区域を広げる中で編入が進み、現在は企業140社で運営を行っている。被保険者数は約13,000人で、男性8割、女性2割の構成である。平均年齢は44.4歳。

事業所の多くは自動車関連部品や工作機械を製造しており、従業員はブルーカラーが中心である。事業所の規模は、全国に工場や営業所を構える従業員数1,000人超の事業所がある一方で、家族経営で5人未満の小規模事業所も数多く存在する。

健康保険組合の事務局の職員数は11名で、加入員が病気や怪我をした際の保険給付や、病気の予防や健康増進を目的とした保健事業などの業務を行っている。

これまでの歯科口腔保健の取り組み

これまで組合として歯科検診等を実施したことはないが、歯科レセプトを分析したところ、加入員の約半数が1年に1度も歯科を受診しておらず、3年以上未受診の者も多く存在していることが分かった。長期間にわたり口腔内のチェックができていない人が多いことは以前から課題であると認識していた。

一方で、既にう蝕または歯周病で治療中の方については、約1割が重度疾患で受診しており、重症化を防ぐための早期の受診や定期的な検診を促す必要性を感じていた。

東海4県（愛知、静岡、三重、岐阜）では、各県に所在する健康保険組合と歯科医師会との間で統一した契約を締結できる体制が整備されたところであり、参加について検討を進めていたものの、実施には至っていなかった。

モデル事業実施の流れ（簡易な歯科検査）

実施概要：

簡易な歯科検査の実施

：歯周病リスク検査キット

参加者：183名

対象人数：2,074名

（参加率8.8%）

実施日程

2023年10月2日～7日

リスク検査実施者数：174名

（男性121名、女性53名）

（実施率：95.0%）

事後アンケート回答者数：156名

（回答率85.2%）

01

モデル事業参加 説明会・個別面談

6月

- モデル事業に関する説明会に参加



02

関係者調整

7月

- モデル事業参加に向けて事務局と実施パターン、実施方法、内容、スケジュールを個別相談



03

受診案内等準備

8月

- 事業所へ案内し、参加事業所を募集（1か月）
- 検査予定日、見込人数を記載して申込

04

簡易な歯科検査の実施

9月～10月

- 事務局へ参加事業所別の申込人数連絡
- 申込人数分の検査キットを事務局より各事業所へ郵送
- 事業所単位で設定した検査日に検査実施、取りまとめて検査会社へ発送
- 後日、検査結果



05

とりまとめ

11月

- 簡易な歯科検査実施者へ歯科健診の受診状況等について事後アンケートの実施



配布チラシ（表）

マスクをはずしたあなたのお口は大丈夫？

Q 他人のにおいで「嫌だな」と気になるもの1位は？

こたえは・・・ **口臭**

その口臭の原因は**歯周病**かも？

口臭の約90%は歯垢や歯周病等が原因です

今なら**歯周病リスク検査**（3,000円相当）が

before after **無料**

検体提出日：10月2日（月）～7日（土）
（事業所別に指定日があります）

提出物

- ①歯周病リスク検査の検体
- ②お口の健康チェックシート
- ③歯周病リスク検査のキットに同封しています
- ④二次元バーコードシール

配布チラシ（裏）

実施の流れ

- 1 キット+お口の健康チェックシート
歯周病リスク検査キットを受け取り、同封のお口の健康チェックシートを記載してください。検査結果受取のためLINE登録をお願いします。
- 2 歯周病リスク検査（検体提出）
検体提出日の起床直後に検体を採取し、提出します。検査結果は後日、LINEで通知します。
LINE登録がない方は事業所宛てに宛て返却します。
- 3 参加後アンケート
歯周病リスク検査実施後にアンケートにご回答をお願いします。歯周病リスク検査結果送付の約1か月後に登録したメールアドレスにご連絡します。

※30代以上の3人に2人は**歯周病**！
進行する前に歯科医院に行こう！

歯周病と 関係のある様々な病気

- 糖尿病 ●肥満 ●脳梗塞
- 認知症 ●心臓病
- 認知症リスク
- 骨粗しょう症
- 関節リウマチ
- 歯肉炎・歯周炎
- 歯槽膿漏

歯周病は 予防・改善が可能です

セルフケアと 歯科医院での「プロケア」で 予防・改善をしましょう！

セルフケア：歯磨き、歯間ブラシ、フロス

プロケア：歯垢を除去、歯石除去、フッ素塗布

歯周病リスク検査は歯垢の量と歯肉の状態を測定して診断します。
※本検査は、1回10分程度の簡易検査です。
※本検査は、歯垢の量と歯肉の状態を測定して診断します。
※本検査は、歯垢の量と歯肉の状態を測定して診断します。
※本検査は、歯垢の量と歯肉の状態を測定して診断します。

お問い合わせ先：NTTデータ・インSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.（03-5212-4091） E-MAIL: nttdata@nnttdata.com

簡易な歯科 検査 (単独実施) 実施の流れ



歯周病リスク検査キット



＜内容物＞

1. 検体の正しい採り方
2. 舌ぬぐい用スポンジ綿棒
3. 抽出液
4. 提出用袋
5. 記入ラベル
6. お口の健康チェックシート (事前アンケート)

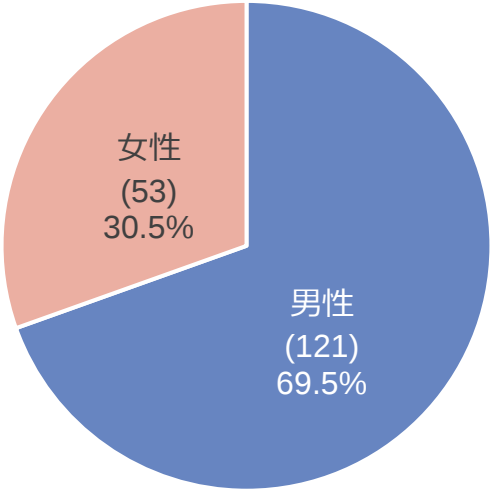
年代別検査結果内訳

	A リスク低	B リスク中	C リスク高	総計
20代	16	6	3	25
30代	24	10	5	39
40代	27	11	5	43
50代	21	21	7	49
60代	8	5	4	17
70代以上	1	0	0	1
総計	97	53	24	174

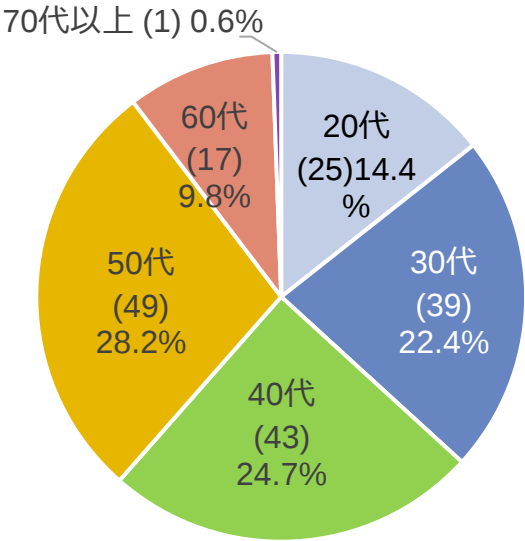
参加者の属性

- 参加者の性別は男性が69.5%、女性が30.5%である。
- 参加者の半数超が40代・50代、4割弱が20代・30代の若年層である。

..... モデル事業参加者の性別
n=174



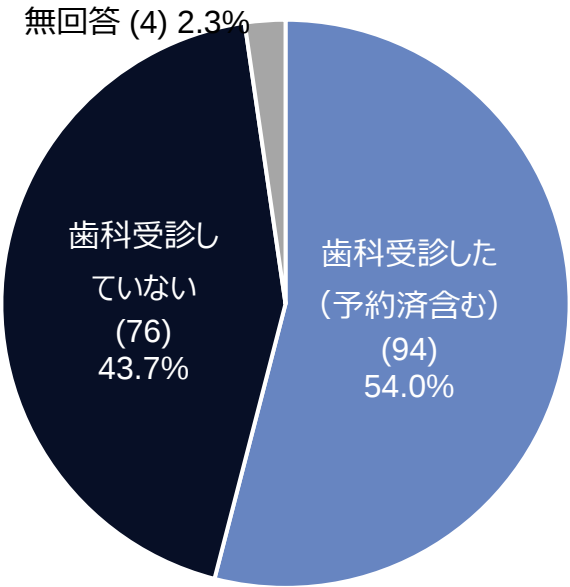
..... モデル事業参加者の年齢構成*
n= 174



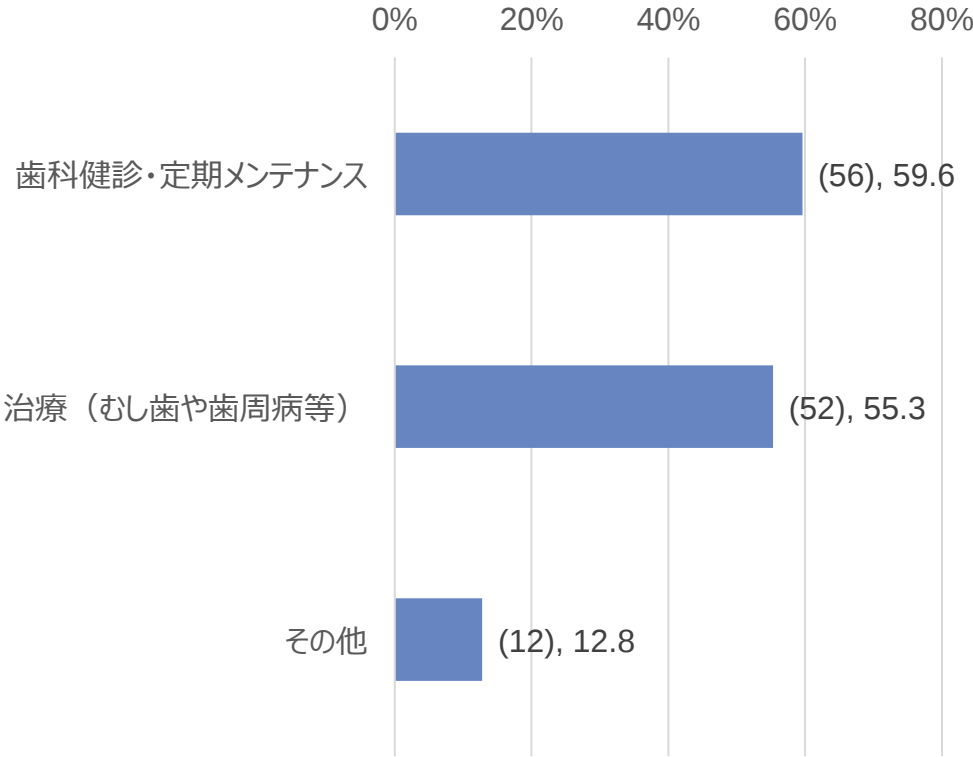
簡易な歯科検査実施前の歯科受診状況

- 参加者の過去1年間の歯科受診状況は、54%が受診者、43.7%が未受診者である。
- 過去1年間の受診者の受診目的は、6割が定期メンテナンスである。

簡易な歯科検査実施前
過去1年間の歯科受診率 n=174



簡易な歯科検査実施前
過去1年間の歯科受診目的 n=94



*複数回答のため回答者数と一致しない

簡易な歯科検査前・後のセルフケアの状況

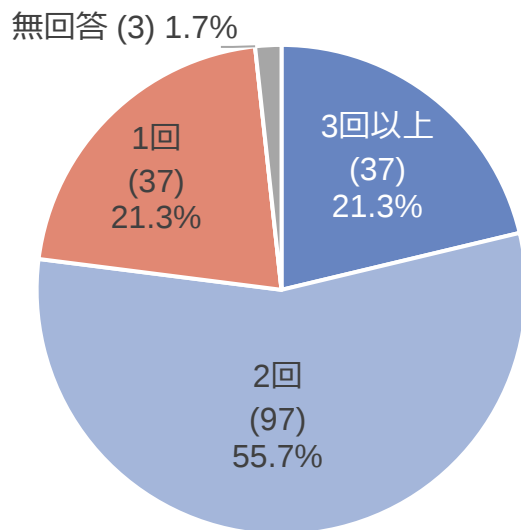
① 歯磨きの頻度

- 簡易な歯科検査の実施前・実施後で1日当たりの歯磨き回数は微増した。

セルフケア（歯みがきの頻度）

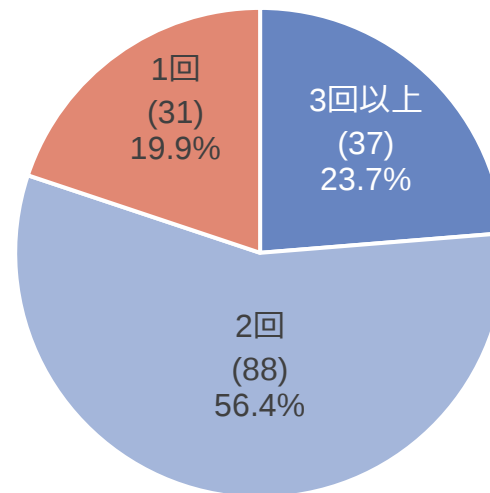
簡易な歯科検査実施前

n=174



簡易な歯科検査実施後

n=156

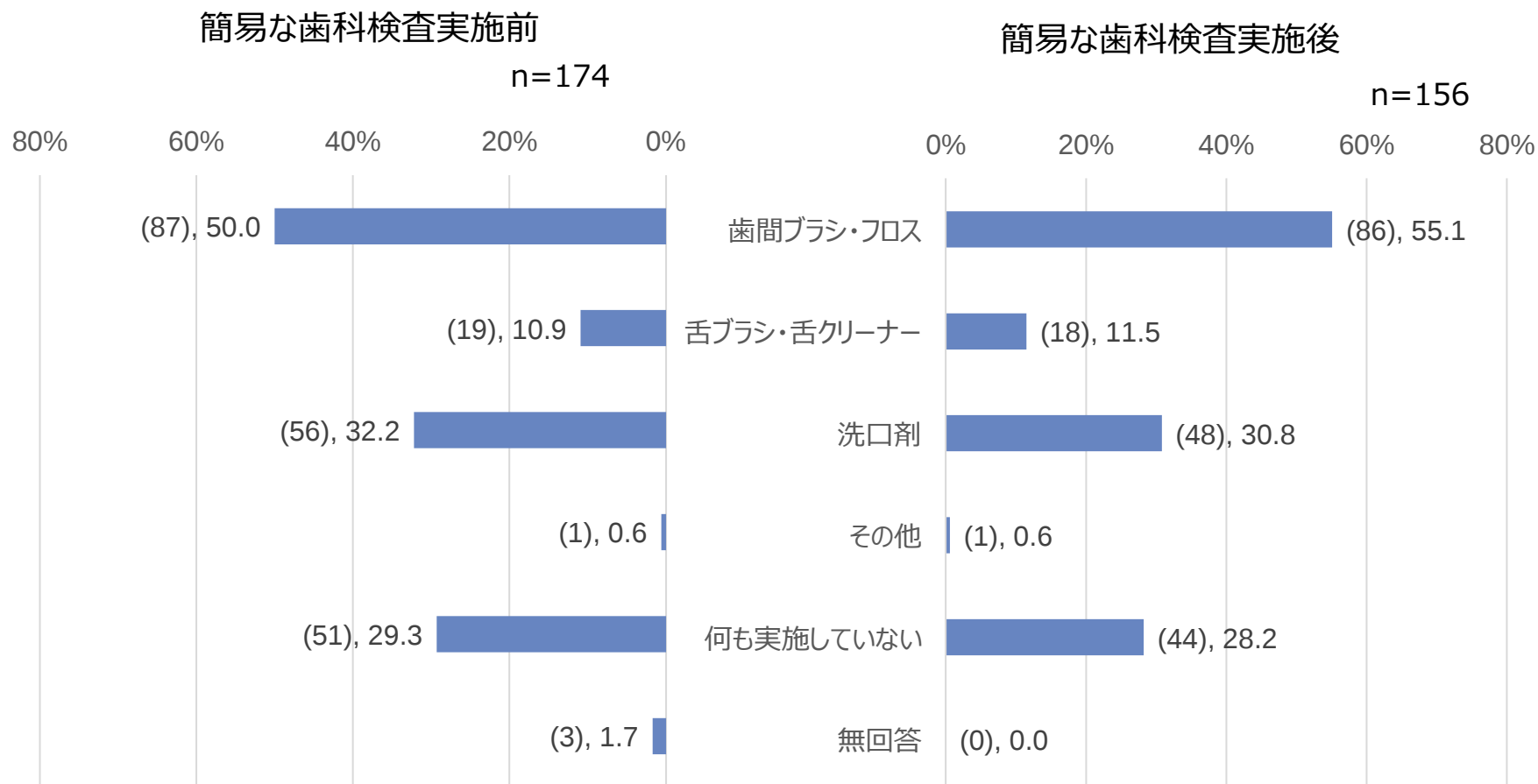


簡易な歯科検査実施前・後のセルフケアの状況

②歯磨き以外のケア用品の使用

- 歯磨き以外のケア用品の使用について、簡易な歯科検査後に「歯間ブラシ・フロス」の使用が増えた。それ以外のケア用品は変化はほとんどなかった。

セルフケア（歯みがき以外のケア用品の使用）



*複数回答のため回答者数と一致しない

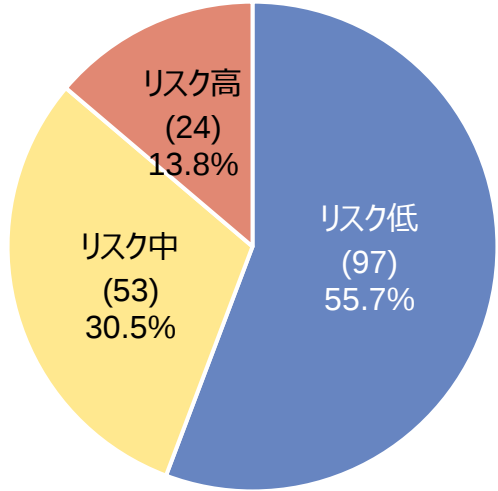
簡易な歯科検査の結果と検査後の歯科受診状況

- 簡易な歯科検査の結果、リスク高が14%、リスク中が30%、リスク低が56%であった。
- リスク高の25%、リスク中の21%が簡易な歯科検査後に歯科受診した。受診意向を含めると、何らかのリスクがあった参加者の5割～6割が簡易な歯科検査により歯科受診について行動や意識に影響したと考えられる。

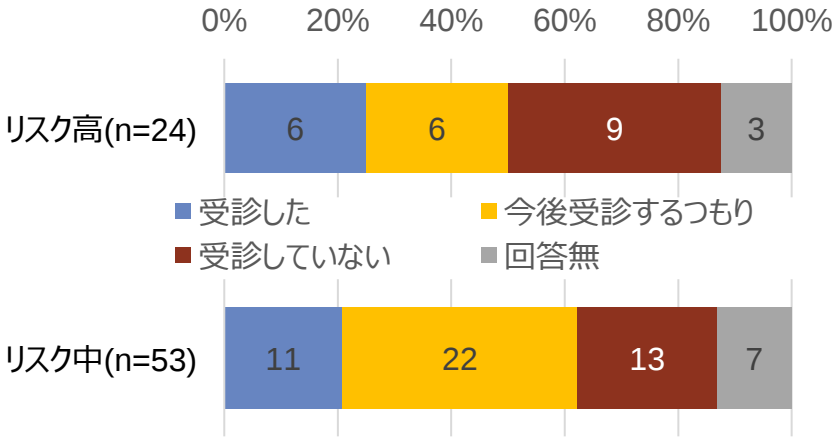
..... 簡易な歯科検査の結果とその後の歯科受診状況

簡易な歯科検査の結果

n=174



簡易な歯科検査の結果別歯科受診状況

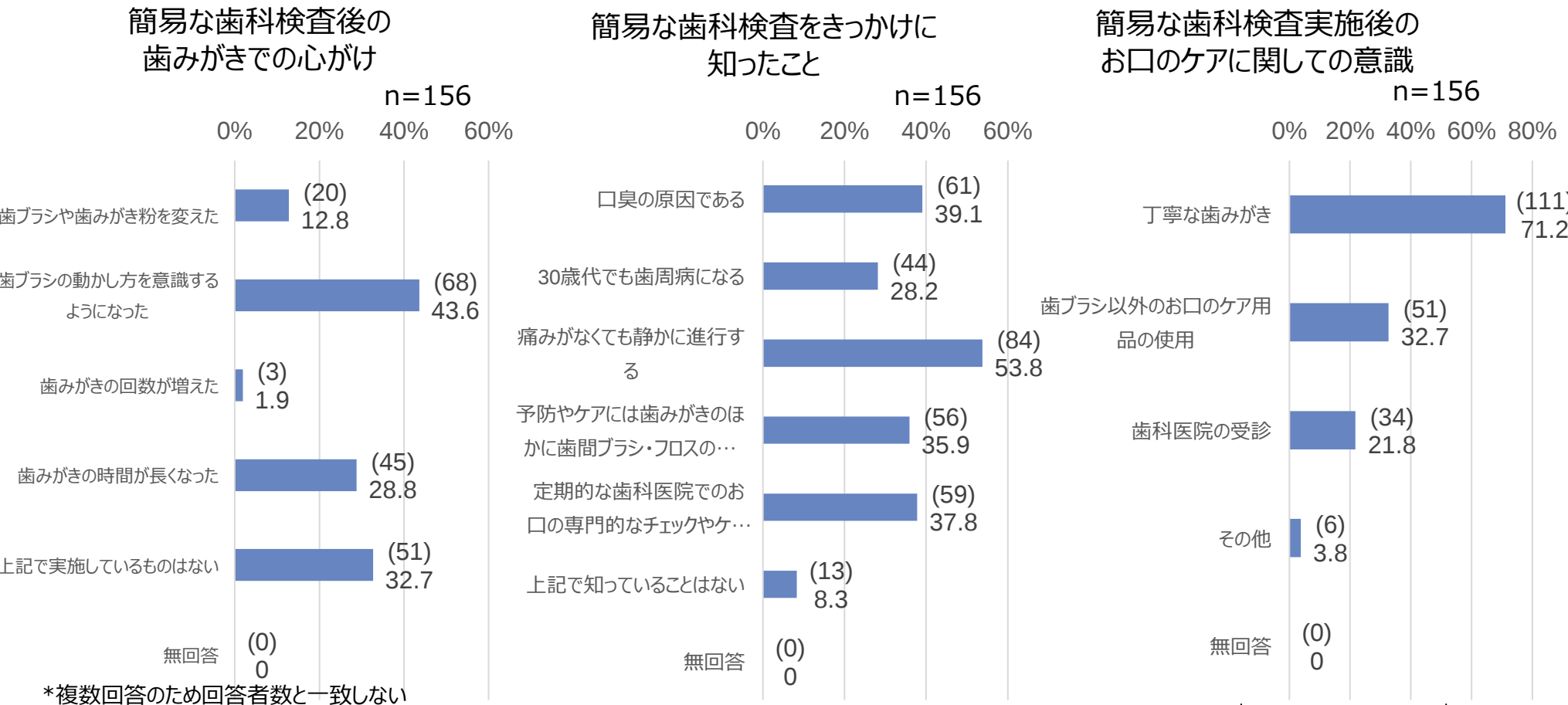


・ アドチェック：A, B, Cの判定は、それぞれリスク低, 中, 高

簡易な歯科検査実施後の参加者のセルフケア

- 簡易な歯科検査後に歯みがきで心がけるようになったことのトップは「歯ブラシの動かし方を意識するようになった」ことである。
- 簡易な歯科検査をきっかけに知ったことは「痛みがなくても静かに進行する」ことや「口臭の原因である」ことである。
- 簡易な歯科検査後に意識するようになったことは「丁寧な歯みがき」が7割を占めており、歯周病に対する知識と意識に変化があった。

セルフケア・意識・知識の変化



今回の取り組みでの工夫や苦勞した点

<工夫した点>

- モデル事業に参加しやすくするため、健康保険組合が窓口となり、各事業所との間で細かな調整を行った。
- 実施要領を正確に理解してもらう必要があったため、参加事業所の事務担当者向けに独自の説明資料を作成し、注意事項等を細かく説明した。

<苦勞した点>

- 短い期間に集中して準備する必要があったため、通常業務をやや圧迫する事態となった。
- 予定日前に検査を実施してしまう者が出るなど、想定外の事態への対応に苦慮することがあった。
- 実施ルールを守るよう強調したが、それでも参加者の半数以上が期限までに事後アンケートに回答しなかったため、急遽、各事業所の事務担当者を通じて催促することになった。

今後の取り組み予定

今回のモデル事業への参加により、歯科口腔保健に関心を持っている方が多く存在することを確認できた。

また、検査結果で歯周病リスクがあると判定された方のうち一定数が検査後に受診するなど、効果も確実に現れており、今後も継続する価値はあると考えている。

今回は簡易検査だったが、今後は歯科健診・歯科保健指導を実施できないか、協議していきたいと思っている。